

第16号

大住社福協だより

平成15年2月1日発行 秋田市大住地区社会福祉協議会

祝 敬 老 会

主催、大住地区社会福祉協議会



敬老会風景 (大住小学校一年生・歌の披露)

国際不安と不況の中にあつて、大住地域の少子化、高齢化に対応し、大住社協においては、微力ながら、地域社会福祉の向上を目指して、全力を傾注しておりますが、おかげ様で、秋田さきがけに写真が掲載された敬老会を始め、一人暮らし高齢者ふれあいの集い、学校との福祉懇談会、歳末助け合い、それに大住コミセンに清涼飲料自販機の設置など、いずれも皆さんに喜んで頂けたことは、偏らない、関係各位の温かいご協賛のたまものであり、心から感謝申し上げます。

なお、ご意見が多かった全戸会員制につきましては、高橋安巳副会長を長とする小委員会を設け、広く、活発な意見交換を行った結果、要望の多い地域共通の事業で、他に財源を持たない、例えば、一人暮らし高齢者ふれあいの集



大住地区社会福祉協議会
会 長 佐々木 鉄太郎

地域社会福祉の向上を目指して

い、同・昼食を共に人生などを語る会、或いは、老人クラブ、大住児童館、身体障害者地区協会等に対する助成、大住小学校に対する図書券の贈呈などに、その還元金を活用させて頂いております。

ただ、現在も未加入の地域が残っておりますので、全地域の一日も早いご参加を、心からお願ひしておきたいと存じます。

また、高齢者などの孤独死を防止するため、本年度、市社協を中心に開始された、見守りネットワークについては、現在小委員会を設置して協議を進めており、大住地域の実態に適應した成案が得られ次第、実施に移りたいと存じておりますが、その実効をあげるには、関係者の深いご理解、ご協力が必要条件となりますので、よろしくお願ひ申し上げます。

大住地区民生児童委員協議会 日赤奉仕団大住分団

H14.12.31現在

H14.12.31現在

氏名	住所	電話番号	担当町内会
◎木山 幸介			大住団地
○川北ミツエ			大住南
○坂本 征美			大住新町、 仁井田住宅合同地区
○高橋 一征			東河原、東河原南
長澤 千和			神田南、 庚塚西新町
上村 政憲			仁井田湖中新町、 仁井田湖中町、 仁井田湖見町
佐々木イネ			大住中央通、 仁井田緑町
斎藤典四郎			大住、藍見幸町
佐藤重三郎			おたかの橋、 三皇竹原
門脇 利成			仁井田西河原 第二みなみ野
安藤 久男			牛島西四丁目、 清水市営住宅
小室 忠男			大住北、 仁井田西河原北
和田 良子			牛島西第一、 牛島西
東海林廣夫			みなみ野
齋藤オリエ			庚塚東、庚塚 西わかば、いな徳、 牛島西二丁目本町、 庚塚南
(主任児童委員)			大住地区全域
小松 友子			大住地区全域
小田原里子			大住地区全域

註 ◎印 会長、○印 副会長

職名	氏名	住所	電話番号
分団長	高橋 知子		
副分団長	石塚 淑子		
会 計	本間 貞子		
団 員	松山 さき		
"	佐々木エミ		
"	堀尾 正子		
"	船本 エイ		
"	高橋 幸子		
"	鈴木 捷子		
"	加藤 信子		
"	杉本 敬子		
"	遠藤 幸子		
"	菅原 恵子		
"	樋口富美子		
"	沢登 穂子		
"	山田 暎子		
"	長澤 千和		
"	佐藤 澄江		
"	堀井 アキ		

大住地区社会福祉協議会役員名簿

H14.12.31現在

職名	氏名	住所	電話番号
顧問	永井進之助		
会 長	佐々木鉄太郎		
副 会 長	石塚 淑子		
"	木山 幸介		
"	高橋 安巳		
常任理事	川北ミツエ		
"	佐々木イネ		
"	川口 芳松		
"	坂本 征美		
"	上村 政憲		
"(事務局)	川村 健吉		
"(会 計)	藤原 富男		
監 事	高橋 重道		
"	矢島 友喜		
理 事	高橋 一征		
"	長澤 千和		
"	小松 友子		
"	斎藤典四郎		
"	佐藤重三郎		
"	門脇 利成		
"	安藤 久男		
"	小室 忠男		
"	真田 光雄		
"	中川 廣		
"	和田 良子		
"	東海林廣夫		
"	齋藤オリエ		
"	小田原里子		
"	高橋 廣市		
幹 事	高橋美津子		

一握りの奉仕の心を共に



赤十字奉仕団では、今、団員を募集しております。思いやりの心を大切に、すべての人々のしあわせを願ひ、あなたも一緒に活動してみませんか。お待ちしております。

大住分団長 高橋 知子
電話八三三二二七六八

編集後記

今年の天候は、何十年ぶりの不順で夏から冬になり、秋が無いという異常気候でした。又国も景気対策として、補正予算を組みました。この会報十六号がみなさまに届くころには、経済も上向きになればと思うものです。大住社協福祉協議会は地域の皆様と共にあり事業に活動に積極的に皆様方のご意見を参考にし事業を行っていきたく思っています。なお、ご寄稿頂きました各位に感謝申し上げます。編集委員長 高橋 安巳

平成14年度共同募金大口寄付者(1,000円以上)

順不同、敬称略 平成14年12月31日現在

Table with 6 columns: Amount, Town Association Name, Donor Name, Amount, Town Association Name, Donor Name. Lists major donors and their amounts.

第十八回敬老会 盛会裡に終わる

平成十四年度の敬老会は、大住コミュニティセンターを会場として、関係団体長や町内会長を始め、多くの来賓をお迎えして、九月十五日の敬老の日に開催されました。

引き続き、川村事務局長の司会によって祝宴に移り、開宴のことは、竹内龍語大住学区振興会長の音頭による乾杯の後、石塚副会長の進行によるアトラクションに入り、初めに秋田太陽幼稚園児の遊戯、大住小学校一年生児童の歌とほげましのこ

敬老会の運営に一考

大住南 小野 賢午

青春なき青春といわれるような、青春時代を経て、戦後の混乱期を体験半世紀余、老人の集い敬老会に仲間入りし、喜寿を迎えようとしている。感無量のものがある。



平成14年度 敬老会対象数

Table showing the number of elderly people and the percentage of those aged 75 and over, categorized by gender and age group.

年度別敬老会対象数の推移

Table showing the trend of the number of elderly people and the percentage of those aged 75 and over from the Showa 61 era to the Heisei 14 era.

力、特に足腰、視覚が原因し、残念ながら参加を望みながらも参加できない方が多いとき、体力等に多少の問題があっても喜んで参加できるような策がないものか、希望者の数、住まいからの距離等を勘案した送迎車の配置、あるいは、会場内における耳にやさしいマイクの音量調整、さらには、義理がけの長い挨拶の自粛といったものが参加意欲の向上につながる。



利便性の高い周辺の居住者を、他は、地域に密着した集会所等とし、会の運営を地区選出の福祉関係者や町内会に一任するとなれば、健康上多少の問題があっても参加してみようとの意欲が生れ、地域内居住高齢者の親睦の輪が広がるのではないかと。



一人暮らしの高齢者との集い

恒例の一人暮らし高齢者との「ふれあいの集い」は七月三日に市内のザ・ブーンにて開催されました。参加されました皆さんの元気な姿を見るのが、私の唯一の喜びです。

会を重ねるうちに、いつの間にか、毎年参加される方が、欠席なさったりすると病気で、欠席しているのかなあなんてその方の顔がすぐ思い出す様になりました。例年の如く、到着後ゆつくりお湯に入りその後ささやかな昼食ですが、皆さんには大変喜んで頂きました。時間がたつにつれ相変らずの美声でカラオケの披露が始まる、とにかく生き生きとしたすばらしい雰囲気である。これからお互いに

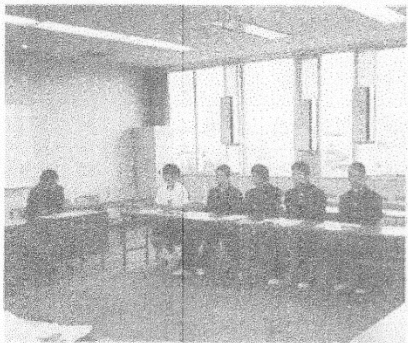
励まし合いながら楽しく生きていきたいと思います。を合言葉に帰路につきました。

尚今回参加されました牛島西二丁目の長谷川泰子さんの寄稿をご紹介します。

一人暮らし高齢者の集いに参加して

今年度は去る七月三日、ザ・ブーンで開かれました。やはり女性の人が多く総勢四八名でした。家の近くからバスで行かれるのは、有難いことでした。ちよつと町なかをぬけると、緑の山々がひろがり、秋田のよさだなと思つて、もう到着です。まずは温泉につかり、心身ともにリフレッシュ、お待ちかねのご馳走、そして恒例のカラオケがはじまりました。ペテラの熱唱につづき、役員さんの上手なすすめにのり、私も友人と二人ならを歌ったり、又、踊りをまねてみたりと、交流が続き、あつと二つう間の一日でした。あわててもう一回温泉につかり、帰路につきました。

私は今回で二回目、顔みしりも出来、お互い独りぐらしの気さくさで、友人の輪も又ひろがり、この町に暮らす安心感を得たような気がしました。役員の方々本当に御世話さまでした。



社福協側から、佐々木会長が昨年度のお礼と、本会開催の感謝の辞があり、各主管者から事業報告がありました。その後、

第六回南高生との福祉懇談会が開かれる

九月二十五日、地域ボランティア活動の推進を通じ、福祉についての関心と自主性を育てることを目的として、県立南高生と開かれました。

学校側から、校長、教頭、高橋、杉田、山田の各福祉担当教諭、及び社福協役員十名が出席し進められました。

初めに藤井校長のあいさつで、①若者が立派な社会人となるには、家庭、地域、学校の三者一体となること。②学校単位で各団体とふれ合うことの大切さ。③小さなボランティア活動の大切さ。④社福協との会議は他に例を見ないことで大切にしていきたい。などのお話がありました。

社福協側から、佐々木会長が昨年度のお礼と、本会開催の感謝の辞があり、各主管者から事業報告がありました。その後、

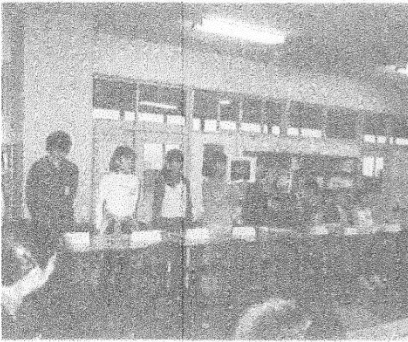
福祉懇談会に出席して

秋田南高等学校 生徒会会長 佐藤 拓也

私達は、福祉活動をするに、様々なことを学ぶことが出来ました。道端に落ちていた小さなゴミを拾うという何気ないことこそが一番大事な気持ちなんだと思いました。

奉仕の心は、今の高校生にとつてとても大切なのですが、なかなか行動に移すのが難しいことです。それにこのような今更であまり触れたことのないことを実行するのは勇気のいることです。しかし、どんな小さなことでも、相手や世間を思いやる気持ちは持つて行えば、それは立派な奉仕の心なのだと思付きました。

人と人が触れ合い生きていく世の中で、今述べている奉仕の心は、欠くことのできない大切なものです。近年、私達は大切なことを忘れがちだと思ひます。世の中全体がこれと思ひ出すには少し時間がかかると思ひますが、将来を担う私達の世代がこの心を忘れないでいたいと思ひます。



生徒からは、ボランティア委員会、五三〇委員会、から活発な活動報告がありました。

第四回大住小ボランティア委員との福祉交流会

十一月五日大住小学校を会場に開催されました。

教師、ボランティア児童委員、五三〇委員、社福協役員、あわせて三九名の出席でありました。はじめ、高橋校長から、社福協役員と大住地区を住みよい町にする為の話し合いでありました。

みんなと仲良く元気なあいさつ、町をきれいにする活動、小学生として何を手伝うかなど、みんなで勉強しましょうとのあいさつがありました。

次いで、佐々木会長から、敬老会のお礼と共同募金への取り組みについて謝意のあいさつがありました。

生徒からは、ボランティア委員会、五三〇委員会、から活発な活動報告がありました。

平成14年度各種募金等納入状況

平成14年12月31日現在

区分	日赤社員社費 (A)	敬老会協賛金 (B)	全戸会員加入 (C)	赤い羽根共同募金 (D)	歳末助け合い募金 (E)
町内会					
庚塚東	3	2,000	10	2,000	2,000
庚塚					
西若葉					
いな徳	5	3,000	29	3,000	1,500
神橋二丁目	13	6,000	45	20,000	2,250
庚塚南	33	7,800	80	47,400	4,000
牛島西第一				5,000	5,000
神田南	53	10,000	180	67,700	10,000
庚塚西福町	27	7,000	70	28,000	3,500
牛島西町					
おたかの橋	11	16,000	90	44,080	10,000
三皇竹原				20,000	8,000
牛島西三丁目	119	28,500	281	170,250	14,350
清水市住宅		2,900		5,000	
東湯敷		24,400		72,600	12,100
東湯敷南		10,000		66,400	5,000
大住南町	21	20,000	130	74,295	6,000
大住北	7	13,000	41	94,300	5,000
大住団地		20,600		10,300	10,300
大住中央	20	19,000	70	108,000	9,000
大住	44	16,700	87	99,843	8,350
路見幸町	31	4,800		27,200	2,400
大住新町				8,000	
仁井田住宅合同新舎				14,753	349
湖中新町		9,300	95	55,800	4,650
湯中町		11,000	70	40,321	5,000
路見町	39	15,000	120	90,000	7,500
緑町				3,000	2,000
仁井田西湯敷	6	10,000	15	15,000	5,000
みなみ野	7	26,400	52	52,800	13,200
西湯敷北町		1,900	19	9,000	900
第二みみ野		15,000	15	64,800	12,500
小計	439	300,300	1,634	1,318,842	169,849
学校関係				40,368	
大口募金				185,345	11,900
小計				225,713	11,900
合計	439	300,300	1,634	1,544,555	181,749

平成14年度事業実施状況

大住地区社会福祉協議会

実施年月日	事項	摘要
H14.4.1	全戸会員、会費制加入促進年間	市社会福祉協議会
H14.4.2	会計監査	平成13年度分(三役会議) レスト・井畑
H14.4.9	理事会	総会に向けて 大住コミセン
H14.4.16	通常総会	大住会館
H14.4.22	日赤秋田市地区協議会	会長 平安閣
H14.4.25	三役会議	地区長会議 経過など 大住コミセン
H14.5.1~31	日赤社員、社費増強月間	
H14.5.1	いな徳町 総会	会長、市事務局長 わかば会館
H14.5.8	拡大小委員会	総会時の懸案事項 わかば会館
H14.5.19	大住学区振興会総会等	会長 大住コミセン
H14.5.28	常任理事会	評議員会経過など 大住コミセン
H14.6.15	高齢者安否確認	おしぼり持参 民児協
H14.6.17	地区共同募金会 会長会議	会長 老福センター
H14.6.17	見守りネットワーク事業説明会	会長 老福センター
H14.6.20	地区社協連絡会総会	会長 仁賀保
H14.6.21	理事会	日赤募金状況、敬老会計画など レスト・井畑
H14.7.3	高齢者一人ぐらしの集い	44名 ザ・ブーン
H14.7.23	敬老会助成金申請	事務局 市高齢福祉課
H14.7.30	城南中地域教育会議	会長 大住コミセン
H14.8.4	市社協だより 35号	全戸配布
H14.8.8	常任理事会	敬老会関連 大住会館
H14.8.24	大住サマーフェスティバル	会長 大住小体育館
H14.9.3	秋田県福祉大会 (50周年)	会長以下 県民会館
H14.9.5	赤い羽根共同募金会議	会長、事務局長 老人福祉ビル
H14.9.5	敬老会合同実行委員会	レスト・井畑
H14.9.15	大住地区敬老会	総勢220名 大住コミセン
H14.9.25	秋田南高校と福祉懇談	会長以下9名出席 南高校会議室
H14.9.26	共同募金10月強調月間についての会議	推進メンバーによる合同会議 レスト・井畑
H14.10.1	共同募金強調月間始まる	
H14.10.3	敬老会決算書提出	事務局 市高齢福祉課
H14.10.21	常任理事会	上半期経過報告など 大住会館
H14.10.24	秋田市福祉大会	佐々木、長澤の二氏、表彰 県民会館
H14.10.29	上半期会計監査	レスト・井畑
H14.10.31	市政懇談会	大住コミセン
H14.11.5	大住小福祉交流会と図書贈呈	大住小
H14.11.22	常任理事会	昼食会についてなど 大住会館
H14.11.26	各種団体	助成金の配分 事務局
H14.11.27	一人暮らし高齢者昼食会	47名 大住コミセン
H14.12.10	小委員会、編集会議	10名 大住コミセン
H14.12.25	役員合同会議	歳末たすけ合い配分など レスト・井畑
H15.1.10	編集会議	大住コミセン
H15.1.24	編集会議	大住コミセン

大住地区町内会会長名簿

町内会名		会長名	住所	電話	世帯数	班
1	庚塚東	三浦初江			17	1
2	庚塚	石垣武之			32	4
3	西若葉	戸津義行			95	8
4	いな穂	山岡緑三郎			29	4
5	牛島西二丁目	高橋与三郎			50	3
6	庚塚南	高橋安巳			82	4
7	牛島西第一	佐川登			215	5
8	稗田南	梅邑供治			207	19
9	庚塚西新町	下間正見			83	5
10	牛島西町	佐川一男			17	1
11	おたかの橋	中川廣			195	15
12	三皇竹原	佐藤忠			155	9
13	牛島西四丁目	三浦健司			282	20
14	清水市営住宅	佐藤幸治			30	2
15	東湯敷	平野貢則			243	16
16	東湯敷南	高橋一征			120	11
17	大住南町	打矢徳次			190	12
18	大住北	真田光雄			150	14
19	大住団地	大瀧和則			206	20
20	大住中央	佐々木信夫			210	16
21	大住	佐々木哲巳			200	9
22	落見幸町	平山隆誠			48	3
23	大住新町	原田康佐			150	16
24	仁井田住宅共同組合	佐々木則雄			120	15
25	湯中新町	浜口芳明			93	5
26	湯中町	川口芳松			118	8
27	落見町	上村政憲			150	10
28	緑町	井畑清吾			38	3
29	仁井田西湯敷	川越政美			110	8
30	みなみ野	富樫広之			264	19
31	西湯敷北町	武田誠悦			16	1
32	第二みなみ野	佐藤清一			150	10

(注) 町内会長さんには、当社会福祉協議会の役員及び評議員をお願いしております。



歳末助け合い
大口寄付者
老人クラブ松葉会
一一、九〇〇円

全戸会員・会費制について
この会の趣旨は、みんなの福祉はみんなの手でそれぞれ地域の特殊性をもとに、事業を展開して地域福祉活動の推進をはかることにあります。
この趣旨にのっとり、当社福資としては会員の貴重な浄財が原資であり、事業については、各地域の福祉協議会の事例を集めこれを参考にし拡大委員会で効

果的に且つ有効的な意見のもとに十四年度事業計画を立てました。
一、青少年育成のため大住小学校の蔵書の不足をきき一冊でも多く読書してもらいたいと思いい図書券を贈呈いたしました。
二、一人暮らしの高齢者の昼食会を実施しました。
一人暮らし及び高齢者は、家にこもりがち、会話が無く閉鎖的になっている現状です。いま

マスコミ等で、取り上げられていくように世間話し等で、会話することによって、痴呆ボケ防止に効果的であると報告されています。
三、一人暮らし高齢者のふれあい集会の実施
この事業は、既存の事業とかちあいましたが、外にてで自然にふれあい、入湯や食事をする、また会話することによって、自立の向上が、できると思っています。

十四年度は、三本立て事業を行ってきました。この事業はまだ未知のところがあり、広く会員の意見をききたいと感じています。
またいろいろの面で研究も必要と思えます。今後とも全戸会、協力くださるようお願いいたします。

二氏が表彰される
十月二十四日、平成十四年度秋田市社会福祉大会において、長年地区社会福祉協議会役員として、社会福祉事業の推進に貢献し、その功績顕著な者として、佐々木鉄太郎氏、長澤千和氏の二名が、秋田市社会福祉協議会会長表彰を受けられました。

社会福祉協議会の
方々との交流をして

大住小学校六年 椎名 美咲
私が社会福祉協議会の方々と交流会で、分かったことがいくつもあります。
まず一つ目は、社会福祉協議会という団体があることです。しかも、大住地区のたくさんの方々がかわつていらつしやるのを知りました。
二つ目は、一人暮らしの高齢者の方々のために何ができるかを考えていらつしやることです。
三つ目は、社会福祉協議会の方々が、敬老会の運営をはじめ、いろいろなボランティアをしていらつしやるということです。
私達ボランティア委員でも、牛乳パック、プルタブの回収や、募金の呼びかけをしています。全校のみんなもよく協力してくれています。困っている人を助けてあげたいという気持ちを大切にしながら、活動しています。
私は、社会福祉協議会の方々と交流会を通して、高れい者の方々と、困っている人を助けてあげる心を大切にすることを学びました。
これからも、ボランティアを進んでやっていきたいです。
大住地区民児協
年に一度、全市一斉に開かれ



る、「児童館まつり」。大住児童館は、今年二十周年を迎えたということもあり、例年よりも盛大にと、さまざまなメニューが、児童館の、内外に準備されました。児童厚生員（児童館職員）が先頭になり、大住小学校の五・六年のチビッコボランティア達が一生懸命お手伝いをしていました。私たち民生児童委員協議会からは、主任児童委員がお手伝いさせて頂きました。ポツポツの機械を借り入れ、できたてのいい香りと共に小袋に詰めたポツポツをおみやげとして持たせました。ほんの少しずつだったのに、「どうもありがとう。」とかわい声、帰り際の「バイバイ」と元気な顔。とてもうれしく、本当に良かったと思えました。これからいろいろな機会に、お手伝いや、協力をさせて頂きたいと思っています。（当日参加児童数二百五十人余）

大住地区老人クラブ

H14.12.31現在

老人クラブ名	会長名	住所	電話	町内会
老人クラブ松葉会	米田巳代治			西四丁目
稗田南老人クラブ	竹内 龍造			稗田南
大住南熟年の会	佐藤 潔			大住南
庚塚南老人クラブ	高橋 安巳			庚塚南
大住熟年の会	相場儀三郎			大住
大住北寿老人クラブ	岩泉 茂助			大住北
仁井田落見クラブ	鈴木 修三			落見町

大住地区福祉協力委員

H14.12.31現在

推せん町内会名	氏名	住所	電話
庚塚南	沢登 郁子		
稗田南	中村 浩子		
	伊藤 勝子		
牛島西四丁目	藤田 キヨ		
仁井田落見町	長谷川 茂		
東湯敷南	佐藤 肇		
みなみ野	三浦 俊子		
三皇竹原	高橋 廣市		
第2みなみ野	佐藤 清一		
	幸坂由美子		
西湯敷	樋口 洲芳		



庚塚南老人クラブ



稗田南老人クラブ



大住南 熟年の会



牛島西四 松葉会